

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木曾 明日への一歩 映画祭
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 上松町こども未来会議 長野県木曾郡上松町大字小川1814
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	619,891円 (うち支援金: 456,000円)

### 事業内容

木曾の抱える問題(少子高齢化、人口減少など)を行政などの関係機関に委ねるだけでなく、地域住民が自ら地域の関心事にし解決に向けた協力者になっていくように、分かりやすい映画を利用して「観る・聴く」から共通意識の基盤をつくる。

◎年4回の映画上映会

- ・教育「みんなの学校」(7/1)  
上映後、登場校の校長による講演会
- ・高齢者福祉「人生フルーツ」(9/21)
- ・動物愛護「犬と猫と人間とII」(11/19)
- ・障がい者福祉「幸せは日々の中に。」(1/18)

◎各回ともに来場者によるアンケートを記入⇒集計を関係機関に配布、地域づくりのヒントにして頂く。



【上映会の様子】

### 【目標・ねらい】

- ① 木曾の抱える問題を身近な話題から共通意識にし、地域全体の関心事にする。
- ② 未来が感じられる元気な地域づくりの啓発

### 事業効果

- ① 全4回の上映会すべてで、木曾郡下6町村の地域住民の参加され(のべ約500余名)、年齢層もほぼどの上映会も10歳代~80歳代と幅広い年齢層の参加がアンケートを通して確認された。教育⇒教員・家族、高齢者⇒介護事業者・行政、障がい者⇒当事者・家族・事業者など関係機関の参加があり、関心の高さを知ることになった。
- ② アンケートの内容から、現在の自分の取り巻く環境への興味、疑問、見直し、これからの自身の考え方や協力への意欲、提言が丁寧に綴られており、老若男女に関わらず地域づくりにかける意欲を引き出す結果につながったと思う。

### 今後の取り組み

上映後の会場にて「講演会で話を聞くことと違って、生の画像を目で観たり聞いたりすることの分かりやすさを目の当たりにした」「自分の地域での上映会を開催してみたい」「このような木曾郡全体の一般向けの啓蒙活動のノウハウを教えてほしい」等の意見を毎回の上映後に聞くことになり、今回の方法は地域の幅広い年齢層に問題意識や協力支援に向けた積極性を促す良い機会になっていたことを確認できた。また、各種関係機関の参加者も多数あり、先進的な地域の情報に関心をもっていることに今後の意欲(方針、施策にかける)に期待を感じさせてもらえた。当法人にとっては、前4回にわたる後援依頼・報告により、今まで以上に情報交換、横の連携の強化につながった。今後も引き続き、関係機関と教育(子育て)、福祉の連携を一步前を見据えた活動につなげつつ、地域住民の意見・協力を受け止め、地域の先駆的事业にも取り組んでいく。

※自己評価【A】

### 【理由】

- ・すべての上映会に木曾郡6町村の参加者があり、年~年齢層も10歳代~80歳代と幅広く受け入れられた。
- ・今後の活動につなげたいとの問い合わせ、相談が持ち込まれた。